

NASVAプレスリリース

平成27年10月23日

独立行政法人 自動車事故対策機構

安全指導部 小池、山本

電話 03(5608)7610

「第10回NASVA安全マネジメントセミナー」開催報告

～10月15日東京国際フォーラムに1,117名の方々にご来場いただきました～



NASVA（独立行政法人自動車事故対策機構 理事長 鈴木秀夫）は、平成27年10月15日（木）に東京国際フォーラムにおいて、国土交通省の後援、公益社団法人日本バス協会、公益社団法人全日本トラック協会及び一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会の協賛により『第10回NASVA安全マネジメントセミナー』を開催し、おかげさまで過去最高となる1,117名の方々にご来場いただきました。



来賓挨拶 国土交通省 藤井自動車局長

本セミナーは、今年で記念すべき10回目を迎え、主催者挨拶に引き続き、本セミナーをご後援いただいた国土交通省の藤井直樹自動車局長にご挨拶をいただいた後、記念講演として、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会理事、元ラグビー日本代表監督 平尾誠二氏より、「組織におけるリーダーシップとコミュニケーション」をテーマとして、スポーツだけではなく、安全マネジメントに

も活用できるリーダーシップとコミュニケーションについてご講演いただきました。

続いて、コミュニケーションアドバイザー、元日本航空客室乗務員 瀬川文子 氏より、「ミスはどこまで話せるか？～ヒヤリ・ハットが報告しやすい職場をつくる極意～」をテーマとして、ミスの再発防止や安全確保に繋がる職場づくりのためのコミュニケーションについてご講演いただきました。



記念講演 平尾誠二 氏



記念講演 瀬川文子 氏

後半では、パネルディスカッションを行い、「これまでの歩み、これからの展望」をテーマに、パネリストには過去のセミナーにおいて「我が社の安全対策の取組」をご報告いただいた、イーグルバス株式会社 代表取締役社長 谷島賢 氏、東日本交通株式会社 代表取締役会長 榎元紀二郎 氏、アサヒロジスティクス株式会社 取締役相談役 横塚正秋 氏と、一般財団法人日本品質保証機構 審査事業センター副所長 江波戸啓之 氏の4名をお招きし、フリーアナウンサーの八塩圭子さんをコーディネーターとして、運輸安全マネジメント制度開始からの10年間の安全対策の取組みを振り返っていただくとともに、これからの展望を語っていただきました。



パネルディスカッション

ロビーでは、安全対策に取り組まれている事業者様に一層の安全意識を高めていただくため、交通事故被害者等の生命の重みを伝える「ミニ・生命（いのち）のメッセージ展」を開催しました。

また、安全マネジメント支援ツール（デジタル式運行記録計、ドライブレコーダー、アルコール検知器、SAS（睡眠時無呼吸症候群）スクリーニング検査機器等）の展示・紹介を行いました。



支援ツール機器メーカー等による展示・紹介

ミニ・生命（いのち）のメッセージ展

さらに、NASVAにおける被害者援護業務の一環として行っている、交通遺児友の会の写真コンテスト入賞作品や重度後遺障害者の方々による創作作品等の展示を通じて、自動車事故で保護者を亡くし、あるいは車いすでの生活を余儀なくされた方々が、様々な活動を通して前進されている現状を知っていただきました。また、NASVAにおける自動車アセスメント業務や安全マネジメント業務等の紹介をパネルやパンフレット等により行いました。



なお、NASVAでは、「国土交通省認定セミナー（安全マネジメント関係講習会）」を全国50支所において引き続き開催し、運送事業者の皆様に安全に関する有益な情報を継続的に提供してまいります。併せて、「安全マネジメントコンサルティング」、「運輸安全マネジメント評価」、「ISO39001 体制構築支援コンサルティング」事業を通じて、運送事業者の皆様の安全性向上を全力で支援させていただきます。